

入札説明書の変更

令和5年10月6日

支出負担行為担当官

原子力規制委員会原子力規制庁長官官房参事官 小林 雅彦

令和5年9月13日付で公告した「令和5年度 デブリベッド形成及び冷却に関する解析モデルの妥当性確認」の一般競争入札について、以下のとおり変更します。

1. 入札説明書の変更

19 ページ目 表 4-1 を別紙のとおり変更する。

変更後

表 4-1 動画作成、妥当性確認項目及び比較項目例

I : DPCOOL		
対象とする実験	整理すべき項目例	文献
4.1.2 粒子状デブリ冷却性実験 合計： <u>10 ケース程度</u> (表 4-2)	熱流束と感度パラメータ の関係性	規制庁が条件 及びデータを 提供 [10]
II : MSPREAD		
対象とする実験	整理すべき項目例	文献
4.1.3 NRA-KTH による PULiMS E10 合計： <u>4 ケース程度</u> (表 4-3)	溶融物の先端移動、拡が り面積変化、プール温度 履歴、及びデブリベッド の 3 次元表面形状	規制庁が条件 及びデータを 提供 [1]
4.1.4 ANL-MST 実験 MST-1 及 び MST-2 合計： <u>6 ケース</u> (表 4-4)	溶融物の先端移動、拡が り面積変化、プール温度 履歴、コンクリートガス 発生量、及びデブリベッ ドの 3 次元表面形状	規制庁が条件 及びデータを 提供
III : JBREAK		
実験	比較項目	文献
4.1.5 NRA-KTH による DEFOR- A 合計： <u>16 ケース程度</u> (A23 : 4 ケ ース程度、A24:4 ケース程度、 A26:4 ケース程度、A27:4 ケース 程度) (表 4-5)	プール温度履歴、堆積し た粒子状デブリ及び集積 デブリ質量、集積割合、粒 径分布及びデブリベッド の 3 次元表面形状	規制庁が条件 及びデータを 提供 [1][6]
4.1.6 KAERI-TROI 試験 合計： <u>4 ケース</u>	メルト先端位置、ボイド 率、圧力の時間変化及び インパルスの時間変化	規制庁が条件 及びデータを 提供[11]
IV : REMELT		
実験	比較項目	文献
4.1.7 IRSN-PHEBUS-FPT4 に関 する基本入力の作成と試験解析 合計： <u>16 ケース</u>	溶融プールの形成過程 炉心中の水蒸気、水素流 速分布 出力上昇ステップごとの 炉心中心軸上の最高温度	[8]
V : JBREAK-MSPREAD : 福島第一原子力発電所デブリ解析		
4.1.8 1号機及び3号機について、 <u>合計 30 ケース程度</u>		

変更前

表 4-1 動画作成、妥当性確認項目及び比較項目例

I : DPCOOL		
対象とする実験	整理すべき項目例	文献
4.1.2 粒子状デブリ冷却性実験 合計：10 ケース程度 (表 4-2)	熱流束と感度パラメータ の関係性	規制庁が条件 及びデータを 提供 [10]
II : MSPREAD		
対象とする実験	整理すべき項目例	文献
4.1.3 NRA-KTH による PULiMS E10 合計：4 ケース程度 (表 4-3)	溶融物の先端移動、拡が り面積変化、プール温度 履歴、及びデブリベッド の 3 次元表面形状	規制庁が条件 及びデータを 提供 [1]
4.1.4 ANL-MST 実験 MST-1 及 び MST-2 合計：6 ケース (表 4-4)	溶融物の先端移動、拡が り面積変化、プール温度 履歴、コンクリートガス 発生量、及びデブリベッ ドの 3 次元表面形状	規制庁が条件 及びデータを 提供
III : JBREAK		
実験	比較項目	文献
4.1.5 NRA-KTH による DEFOR- A 合計：16 ケース程度 (A23：2 ケ ース程度、A24：2 ケース程度、 A26：1 ケース程度、A2：3 ケース 程度) (表 4-5)	プール温度履歴、堆積し た粒子状デブリ及び集積 デブリ質量、集積割合、粒 径分布及びデブリベッド の 3 次元表面形状	規制庁が条件 及びデータを 提供 [1] [6]
4.1.6 KAERI-TROI 試験 合計 4 ケース	メルト先端位置、ボイド 率、圧力の時間変化及び インパルスの時間変化	規制庁が条件 及びデータを 提供 [11]
IV : REMELT		
実験	比較項目	文献
4.1.7 IRSN-PHEBUS-FPT4 に関 する基本入力の作成と試験解析 合計：8 ケース	溶融プールの形成過程 炉心中の水蒸気、水素流 速分布 出力上昇ステップごとの 炉心中心軸上の最高温度	[8]
V : JBREAK-MSPREAD：福島第一原子力発電所デブリ解析		
4.1.8 1号機及び3号機について、合計 30 ケース程度		